

回十戒受授の角笛の音
Exd 19 : 1 イスラエルの人々は、エジプトの地を出て後三日目のその日(新月の日)に、シナイの荒野にいらした。
Exd 19 : 13・・・ラッパ(ヨバル・雄羊の角)が長く響いた時、彼らは山に登ることができる」と。
Exd 19 : 16 三日目の朝となって、かみなりと、いなずまと厚い雲とが、山の上下にあり、ラッパ(ショファアー・角笛)の音が、はなはだ高く響いたので、宿営におる民はみな震えた。

回新月に角笛(ショファアー)を吹き鳴らす
Num 10 : 10 また、あなたがたの喜びの日、あなたがたの祝いの時、および月々の第一日には、あなたがたの・祭と・酬恩祭の犠牲をささげるに当って、ラッパを吹き鳴さなければならない。そうするならば、あなたがたの神は、それによって、あなたがたを賞えられるであろう。

回聞きなさい、イスラエル
Deu 6 : 4 イスラエルよ聞け。あれあれの神、主は唯一の主である。：5 あなたは心をつくし、精神をつくし、力をつくして、あなたの神、主を愛さなければならない。6：6 きょう、あなたがたに命じられたこれらの言葉をあなたの心に留め、

回聞き従わぬことは偶像礼拝
1Sm 15 : 22 サムエルは言った、「主はそのみ言葉に聞き従う事を喜ばれるように、・祭や犠牲を喜ばれるであろうか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは雄羊の脂所にまさる。：23 むくことは古いの罪に等しく、強情は偶像礼拝の罪に等しいからである。あなたが主のことは捨てたので、主もまたあなたを捨てて、王の位から退けられた」。

回神々の神
Exd 12 : 12 その夜あなたはエジプトの国を巡って、エジプトの国におる人と獸との、すべてのういごを打ち、またエジプトのすべての神々に審判を行うであろう。
Dan 2 : 47 そして王はダニエルに答えて言った、「あなたがこの秘密をあらわすことができたのを見ると、まことに、あなたがたの神は神々の神、王たちの主であって、秘密をあらわされるかただ」。
Isa 36 : 18 ヒゼキヤが、主はあれあれを欺られる、と云って、あなたがたを感あすことのないように気をつけよ。もろもろの国の神々のうち、どの神がその国をアッスリヤの王の手から救ったか。
Deu 10 : 17 あなたがたの神である主は、神の神、主の主、大いにして力ある恐るべき神にましまし、人をかたより見せず、また、まいないを取らず、
1Ch 16 : 25 主は大いなるかたにいまして、いとほめたたうべき者、もろもろの神にまさって、恐るべき者だからである。
1Ch 16 : 26 もろもろの民のすべての神はむなしい。しかし主は天を送られた。

回契約の箱が進む
Num 10 : 35 契約の箱の進むときモーセは言った、「主よ、立ちあがってください。あなたの敵は打ち散らされ、あなたを憎む者どもは、あなたの前から逃げ去りますように」。
Num 10 : 36 またそのときとどまるとき、彼は言った、「主よ、帰ってきてください、イスラエルのちよるずの人に」。

回土地の基
Isa 40 : 21 あなたがたは知らなかったか。あなたがたは聞かなかったか。初めから、あなたがたに伝えられなかったか。土地の基を奠いた時から、あなたがたは悟らなかつたか。
Prv 3 : 19 主は知恵をもって地の基をすえ、椿椿りをもって天を定められた。
Job 38 : 1 この時、主はつむじ風の中からヨブに答えられた。：2 「無知の言葉をもって、神の計りごとを暗くすること者はだれか。・・・：4 あなたがた地の基をすえ、どこにいたか。もしあなたが知っているなら言え。
Isa 24 : 18・・・天の窓は開け、地の基が震い動くからである。
Isa 24 : 21 その日、主は天において、天の重墊を削し、地の上で、地のもろもろの王を罰せられる。
2Sm 22 : 8 その時地は震い上がり、天の基はゆるぎふるえた。彼が怒られたからである

回王座の基
Prv 16 : 12 悪を行うことは王の憎むところである、その位が正義によって堅く立っているからである。
Psa 89 : 14 義と公平はあなたのみくらの基、いつくしみと、まことはあなたの前に行きます。
Isa 9 : 6 ひとりのみどりごがあれあれのために生れた、ひとり男の子があれあれに与えられた。まつりごとはその肩にあり、その名は、「聖妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」ととなえられ。：7 そのまつりごとと平和とは、増し加わって限りなく、ダビデの位に座して、その国を治め、今より後、とこしえに公平と正義とをもってこれを立て、これを保たれる。万軍の主の熱心がこれをなされるのである。

回大祭司の祝福
Num 6 : 24 「願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。：25 願わくは主がみ顔をもってあなたを照し、あなたを恵まれるように。：26 願わくは主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜ふるように」。

天でさばく
1 神は神の会議のなかに立たれる。
2 あなたがたはいつまで不正なさばきをなし、悪しき者に好意を示すのか。「セラ
3 弱い者と、みなしごとを公平に扱ひ、苦しむ者と乏しい者の権利を擁護せよ。
4 弱い者と貧しい者を救ひ、彼らを悪しき者の手から助け出せ」。
5 彼らは知ることなく、悟ることもなく、暗き中をさまよふ。
6 私ほ言う、「あなたがたはゆるり動いた。地のもろもろの基はゆるり動いた。
7 しかし、あなたがたは皆いと高き者の子だ。もろもろの君のひとりのように死に、もろもろの地をさばいてください。」
8 神よ、起きて、地をさばいてください。すべての国民はあなたのものであるからです。

回ハンナの祈り
1Sm 2 : 2 主のように聖なるものはない、あなたのほかに。だれもない、あれあれの神のような岩はない。
1Sm 2 : 8 貧しい者を、ちりのなから立ちあげさせ、乏しい者を、あくたのなから引き上げて、王侯と共にすあらせ、栄誉の位を継がせられる。地の柱は主のものであって、その柱の上に、世界をすえられたからである。

【喜び歌う(主を祝福する)】

住む人は幸い
1 万軍の主よ、あなたがたの家に住み、わがすまいを得させてください。
2 あなたの家の住み、常にあなたをほめたたえる人はさいわいです。「セラ
3 あなたの心がシオンの大路にある人はさいわいです。そこを泉のある所とします。
4 また前の雨は池をもってそこをおおいます。7 彼らは力から力に進み、シオンにおいて神々の神にまみえるでしょう。
8 万軍の神、主よ、わが祈をおきください。ヤコブの神よ、耳を傾けてください。「セラ
9 神よ、われらの盾をみそなわし、あなたの油をそがれた者の顔をかえりみててください。10 あなたの大殿にいる一日は、よそに在る千日にもまさるのです。
11 私は悪の天幕に在るよりは、むしろ、わが神の家の門守となることを願います。
12 主なる神は日です、盾です。
13 主は恵みと誉とを与え、直く歩む者に良い物を拒まれることはありません。
14 万軍の主よ、あなたに信頼する人はさいわいです。

回盾
Gen 15 : 1・・・「アブラムよ恐れてはならない。あなたはあなたの盾である。・・・
2Sm 22 : 3 あがが神、あがが岩。あたしは彼に寄り頼む。あがが盾、あがが救の角、・・・
2Sm 22 : 36 あなたはその救の盾をあたしに与え、あなたの助けは、あたしを大いなる者とされた。
Eph 6 : 13・・・神の武器を身につけなさい。・・・：16 その上に、信仰のたてを手に取りなさい。それをもって、悪しき者の放つ火の矢を消すことができるであろう。

回幸いな者よ × 3 + 愛する住まい
Deu 33 : 26 「エシュルンよ、神に並び居る者はほかにない。あなたを助けるために天に垂り、威光をもって空を通らる。：27 とこしえにいます神はあなたのみかであり、下には永遠の暇がある。敵をあなたの前から追い払って、『滅ぼせ』と言われた。：28 イスラエルは安らかに住み、ヤコブの泉は穀物にぶどう酒の地に、ひとりいるであろう。また天は露をくだすであろう。：29 イスラエルよ、あなたはしあわせである。だれがあなたのように、主に救われた民があるであろうか。主はあなたを助ける盾、あなたの威光のつるぎ、あなたの敵はあなたにへつらい服し、あなたは彼らの高き所を踏み進むであろう」。

回主の大殿(幕屋、神殿の庭)
Psa 96 : 7 もろもろの民のやからよ、主に唱せよ、栄光と力を主に唱せよ。：8 そのみ名にぶさへいし栄光を主に唱せよ。供え物を携えてその大殿にきたれ。
Psa 100 : 4 感謝しつつ、その門に入り、ほめたたえつつ、その大殿に入れ。主に感謝し、そのみ名をほめまつれ。
Psa 100 : 5 主は恵みぶかく、そのいつくしみはかぎりなく、そのまことはよるぎ代に及びからである。

回私は主であることを知る
Ezk 33 : 29 彼らがおこなったすべての憎むべきことのために、あなたがこの国を全く荒す時、彼らはあなたが主であることを知る。
Exd 20 : 2 「あなたはあなたの神、主であって、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。：3 あなたはわたしのほかに、なにをもも神としてはならない。

回イスラエルの名、主の名に対して戦う
1Sm 17 : 43・・・ペリシテびとは、また神々の名によってダビデをのろった。：45 ダビデは・・・あなたは万軍の主の名、すなわち、おまえがいとど、イスラエルの軍の神の名によって、おまえに立ち向かう。
Lke 23 : 1 群衆はみな立ちあがって、イエスをピラトのところに連れて行った。：12 ヘロデ(エドム人)とピラト(ローマ人)とは以前は互に敵視していたが、この日に親しい仲になった。

回敗北者は恐れと恥
Jer 20 : 11・・・あなたがたは打ち勝つことはできない。彼らは、なし遂げることができなくて、大いに恥をかく。その恥は、いつまでも忘れられることはない。
Jer 42 : 18・・・あなたがたは、のろいとなり、恐怖となり、のろいとなり、はずかしめとなる。あなたがたは再びこの所を見ることはできない。
Jer 48 : 39 ああ、モアブはついに滅びた。・・・モアブは恥じて顔をそむけた。モアブはその周囲のすべての者の笑い草となり恐れとなった」。
Jer 49 : 13・・・ボズラは驚きとなり、のろいとなり、荒れ地となり、のろいとなる。その町々は長く荒れ地となる」。

【悪だくみ・高慢】

敵国の高慢
1 神よ、沈黙を守らないでください。神よ、何も言わずに、黙っていないでください。
2 見よ、あなたの敵は驕びたち、あなたがたを憎む者は頭をあげました。
3 彼らはあなたをむかかって、巧みなやりかたをむぐらし、あなたの保護される者にむかかって相ともに計ります。
4 彼らは言います、「さあ、彼らを断ち滅ぼして国を立てさせず、イスラエルの名を。」
5 ふたたび思い出させないようにしよう。
6 彼らは心をつつにして共にはかり、あなたがミデアンにされたように、キシヨ川でシセラとヤビンにされたように、彼らにしてください。
7 彼らはエンドルで滅ぼされ、地のために肥料となりました。
8 彼らの貴人をオレブとゼエブのように、そのすべの君たちを、ゼバとザルムンナのようにしてください。
9 12 彼らは言いました、「われらは神の牧場を獲て、われらの所有にしよう」と。
10 風の前のみがらのようにしてください。
11 山を燃やす炎のように、あなたのはやをもつて彼らを追ひ、つむじかぜをもつて彼らを恐れさせてください。
12 彼らの顔に恥を満たしてください。
13 主よ、そうすれば彼らはあなたの名を求めるところ、

回士師記の時代(サムエルの証言)
1Sm 12 : 9 しかし、彼らがその神、主を忘れたので、主は彼らをハハルの王ヤビンの軍長シセラの手に渡し、またペリシテびとの手とモアブの王の手にわたされた。そこで彼らがイスラエルを攻めたので、：10 民は主に叫びあつて言った、『われわれは主を捨て、バルとアシタロテに仕えて、罪を犯しました。今、われわれを敵の手から救い出してください。：6 民は一つで、みな同じ言葉である。・・・
2Ch 20 : 10 アンモン、モアブ、およびゼイル山の人々(エドム人)をごらん下さい。昔イスラエルがエジプトの国から出された時、あなたはイスラエルに彼らを得ずことをゆるされなかったので、イスラエルは彼らを離れて、滅ぼしました。

81

【救い出す・出エジプト】

教えが与えられる
1 われらの力なる神にむかつて高らかに歌え。ヤコブの神にむかつて喜びの声をあげよ。
2 歌をうたい、鼓を打て。
3 良い音の琴と立琴とをかきならせ。
4 ラッパを吹きならせ。
5 ヤコブはイスラエルの定め、ヤコブの神のおきてである。
6 神が出てエジプトの国を攻められたとき、ヨセフのなかにこれを立てて、あかしとされた。
7 私ほかしてまだ知らなかった言葉を聞いた、私はあなたの肩から重荷をのぞき、あなたの手をかごから免れさせた。
8 私は雷の隠れた所で、あなたに答え、メリバの水のほとり、あなたを試みた。「セラ
9 わが民よ、聞け、私はあなたに勧告する。
10 イスラエルよ、あなたが私に聞き従うことを望む。
11 あなたのうちに他の神があつてはならない。あなたは外国の神を拜んではならない。
12 私はエジプトの国から、あなたをつれ出したあなたの神、主である。
13 あなたの口を広くあけよ、私はそれを満たそう。
14 しかしわが民は私の声に聞き従わず、イスラエルは私を好まなかった。
15 それゆえ、私は彼らを、そのかたくなな心にまかせ、その思いのままに行くにまかせた。
16 私はわが民の私に聞き従ひ、イスラエルのわが道に歩むことを欲する。
17 私はすみやかに彼らの敵を従え、わが手を彼らのあだに向けよう。
18 主を憎む者も彼らに恐れ従ひ、彼らの時はとこしえに続くであろう。
19 私は麦の最も良いものをもつてあなたを養ひ、岩から出た蜜をもつてあなたを飽かせるであろう」。

回申命記32章の証文の歌
Deu 32 : 13 主は彼に地の高き所を乗り通させ、田畑の産物を食わせ、岩の中から蜜を吸わせ、堅い岩から油を吸わせ、
Deu 32 : 41・・・あたしは敵にあだを返し、わたしを憎む者に報復するであろう。

回終りの日のラッパ
1Co 15 : 51 ここで、あなたがたに樂善を告げよう。あなたがたは死ななすべでは、眠り続けるのではない。終りのラッパの響きと共に、またたく間に、一瞬にして変えられる。：52 というのは、ラッパが響いて、死人は朽ちない者によみがえられ、あなたがたは変えられるのである。

【破壊・恥】

我らのものにする(業を奪う)
13 わが神よ、彼らを巻きあげられるちりのように、風の前ののみがらのようにしてください。
14 山を燃やす炎のように、あなたのはやをもつて彼らを追ひ、つむじかぜをもつて彼らを恐れさせてください。
15 彼らの顔に恥を満たしてください。
16 主よ、そうすれば彼らはあなたの名を求めるところ、

83